



M&BE 新分野開拓研究会 2019 「有機半導体制御技術の最新動向 ～分子配向・電荷・励起子～」

有機電界発光素子の実用化に代表されるように有機デバイス技術の進展は著しく、今後はセンサーやフレキシブルデバイスへの応用も期待されています。今後、有機半導体中の物理現象を複合的に理解することで、更なるデバイスの高度化や「有機ならでは」のデバイス開発につながります。本研究会では、有機半導体の性質を大きく左右する複数の物理パラメーターの制御技術に焦点を当て、先端的の研究をされている講師の先生方より最新の研究成果をご講演いただきます。分子配向・電荷・励起子を制御する技術について、最新動向とともに研究の方向性や将来展望を議論します。

日時：2019年8月28日（水）13:10～16:30

場所：応物会館 〒113-0031 東京都文京区根津 1-21-5

（交通アクセス：https://www.jsap.or.jp/about_jsap/office）

■ プログラム（予定）

13:10 ～ 13:15	開会挨拶
13:15 ～ 14:00	分散系および凝集系における重原子フリー分子の三重項励起状態 平田 修造（電気通信大学）
14:00 ～ 14:45	分子とイオンとその隙間で作る新しい金属プラスチック 渡邊 峻一郎（東京大学）
	～休憩～
15:00 ～ 15:45	有機半導体薄膜の構造異方性解析に基づく分子配向制御機構の解明 塩谷 暢貴（京都大学）
15:45 ～ 16:30	液晶性を活用した多結晶有機半導体の配向制御とそのデバイス応用 飯野 裕明（東京工業大学）

■ 参加費（テキスト代別）

区分	参加費
M&BE 分科会 会員	1,000 円
応物会員（一般）	3,000 円
M&BE 賛助会員	
一般	4,000 円
学生	1,000 円

本参加費は、M&BE 分科会会員の年会費と同額です。この機会にご入会頂ければ、分科会誌(年4回発行)や関連研究会の参加費減額などのサービスを受けることができますので、応用物理学会、M&BE 分科会への入会を是非ご検討ください。

参考：<https://www.jsap.or.jp/membership-individuals>

■ テキスト代：1000 円

（M&BE 会員は分科会誌 No.3 を持参すれば無料）

■ 定員：60 名

■ 参加申し込み方法：E-mail

件名と本文に下記内容を明記の上、世話人宛にメールをお送りください。

◇件名：M&BE 新分野開拓研究会 2019 参加予約

◇本文記載内容：

- (1) 参加者名
- (2) 所属・住所・Tel・E-mail
- (3) 参加区分（左表参照）

会員は会員番号記載（仮番号可）

(4) テキスト（分科会誌 No.3）の要・不要
当日参加も受け付けますが、可能な限り事前予約下さい。

<事前予約申込先>

高木 友望（NHK 放送技術研究所）

E-mail: takagi.t-gm@nhk.or.jp

■ 世話人

深川 弘彦（NHK 放送技術研究所）

山田 容子（奈良先端科学技術大）

高木 友望（NHK 放送技術研究所）